

～理学部新入生保護者説明会を受けて～

平成 29 年 4 月 10 日（加筆修正）

平成 27 年 4 月 20 日

保護者説明会には多数の皆様にご参加いただき、誠にありがとうございました。さまざまなご質問をお寄せいただきました。ここでは、今年度までに開催した保護者説明会でいただいたご質問、ならびにアンケートでいただきました主なご質問への回答を掲載します。

Q 1. パソコンを購入する必要がありますか。生協でパソコン販売の案内がありましたが、どのようなスペックのパソコンが必要ですか。

A 1. 必ずしも急いでパソコンを購入する必要はありません。本学には、学術情報センター等にパソコンがあり利用することができます。授業時には、情報処理教室や計算機実習室を使用しますし、必要に応じて計算機実習室等を自習のために利用することもできます。また、4 回生になり卒業研究に従事する際には、各研究室にもパソコンの設備があります。自習用として、必要に応じて適宜各ご家庭でご用意いただくことでよろしいかと思います。

Q 2. 教育実習先は母校に行くことになるのでしょうか。

A 2. 本学には附属学校がありますので、教育実習の実習先としては、免許種に応じて本学の附属学校か母校ということになります。中学校と高等学校の免許を併せて取得する場合は、基本的には本学の附属中等教育学校で実習を行うこととなりますが、受入人数の調整により母校等にて実習をお願いすることもあります。

Q 3. 実験・実習等で帰宅が遅くなることはありますか。

A 3. 実験・実習の場合は、科目によって時間割でいう 5 コマ目（～17 時 50 分）まであります。ただ、実験・実習の進捗状況によってはそれより遅くなる場合もあります。4 回生になり卒業研究に従事するようになると、特に何時から何時までというように決まっているわけではないので帰宅が遅くなってしまうこともあります。ご理解下さい。

Q 4. 修士への進学はいつ頃決める必要がありますか。

A 4. 大学院入試は、本学 web に掲載の「募集要項」に記載のとおりに出願時期が設定されます。また、大学院の入学手続は3月となり、ここが学生本人の最終決定の時期となるかと思います。

Q 5. 奈良女子大学のキャリア教育について教えてください。

A 5. 本学の教育の柱として「キャリア教育科目」があります。卒業後の就職や進学などの将来設計について、各自のプランづくりに早期から取り組むための「キャリアプラン科目」、学生のニーズの多い教員免許等の資格取得のための「教職科目」「資格関連科目」を開設しています。キャリア教育科目についての詳細は本学の web 内の「キャリア教育」

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/education/carrier/index.html>

をご覧ください。

Q 6. 奈良女子大学の年間スケジュールはどうなっているのでしょうか。

A 6. 平成 27 年度の年間スケジュールは、本学の web 内の「学年暦」

<http://www.nara-wu.ac.jp/nwu/education/affairs/calendar/index.html>

をご覧ください。

Q 7. 他大学との単位互換制度はどの程度あるのか？

A 7. 学部での単位互換は、「奈良県大学連合」と「放送大学」のみとなります（大学院ですと、実施校が増えます）。その他に単位互換制度ではありませんが、協定校への交換留学の場合は、先方で取得した単位を本学科目での認定が可能です。

Q 8. 数物科学科でのコース選択は学生の希望通りになりますか？

A 8. 各コースへの配属については、希望通りに配属されています。

Q 9. 「中国語」科目は卒業要件の外国語科目の単位になりますか？

A 9. 卒業要件の「語学」としては認められておりません。理学部の卒業に必要な外国語科目に指定されているのは、英語、ドイツ語、フランス語のみです。卒業のためには、これらの科目の中から、合計 8 単位を取得することが必要です。中国語、スペイン語、ロシア語、韓国語を履修した場合や、英独仏語を 8 単位を超えて履修した場合の単位

は、「語学科目の単位」としてではなく、「教養教育科目の中の基礎科目群の単位」という扱いになります。(全学教育ガイドを参照)

Q 1 0. 他大学のように今後も保護者説明会や個別相談会はありますか？

A 1 0. 保護者説明会は入学式の時のみです。個別相談については、個々の学年担任、あるいは指導教員の判断で必要に応じて行われる程度で、稀です。

Q 1 1. 単位取得もれがないか、担当の先生からの履修チェックはありますか？

A 1 1. 成績表をそれぞれの学生に手渡しする際に、履修状況をチェックしています。学科・コースによっては専用の履修状況調査表を作成し、卒業要件科目の履修状況を逐一確認している場合もあり、全体的に見てかなり手厚い履修チェックが行われていると思います。ですが、履修計画の作成や単位取得状況の点検など大事なことについては他人任せにせず、自分で責任をもつことが大切です。教員の側も、あくまでも学生の自主性・自律性を損なうことのない範囲で指導・アドバイスを行っています。

Q 1 2. 早期卒業生の実績はありますか？

A 1 2. 若干名の実績があります。

Q 1 3. 数物科学科で取得できる教員免許の教科の種別（数学・理科）は所属するコースごとに決まっていますか？

A 1 3. 取得できる免許の種類は

http://www.nara-wu.ac.jp/rigaku/02_license.html

に掲載していますが、それぞれの教科の教員免許は、実際にはそれぞれの種別の免許取得に必要な単位を修得することによって取得されるものです。所属するコースによって免許の教科の種別が絶対的に確定してしまう性質のものではありません。